



第28号

発行/社会福祉法人素心会 素心学院
責任者/彦坂 健一郎
〒259-0103 神奈川県中郡大磯町虫塚24番地
TEL.0463-71-1255番

アートパラリンピック in 長野 受賞記念特集



大賞作品
“象”
山口 正雄

“どう”では
なく“しよう”。
象形文字の象から
とられた題だそうです。

虫塚24番地

最近ふと、プログラミングバッタクすることがある。あの頃の俺は、徹底した管理社会に生きていた。紺碧の制服に齊一な動作。その画一的な日常のなかに思想・表現の自由など介入する余地はない。一般社会から隔離された場の中は、一種特有な世界だった。そこから一歩外へ出るにものも自分の意志だけでは許されない。実際一般社会のことを「婆婆」と呼ぶのは通例だった。管理されで生きるのは楽だ。けれどそれは、羽ばたけない鳥の様でもどかしい。自分が何のか解らなくなることもあつた。これで自分の人生を生きているといえるのかと。あの頃は、そんな思いに苛まれていた。一今でも恍然とした男の虚脱感を覚える瞬間だ。自分だからこそ、この叫びを代弁できる。きっと。この仕事に就いて一年余りが過ぎた。もうあの頃の自分が重なり合い時間が止まる。何とも言えないことはない。制服を脱ぐこと。それは、管理からの卒業だつた。

(吉田暢造)

理事会の動き

催、九名の理事が出席し、次
の通り審議、決定されました。

一、平成八年度素心会事業報
告について原案通り承認され
ました。

二、平成八年度法人事業計画、平
成九年度法人事業計画、平
成九年度法人、施設、ホームそ
れぞれの会計とも原案通り承
認されました。

三、報告事項として平成八年
度の神奈川県監査結果の報告
があり、また施設運営の現状
についての発表が行われま
した。

四、報告事項として、監事監
査結果の報告がありました。
に伴う施設会計の補正予算が
原案通り承認されました。

五、報告事項として、監事監
査結果の報告がありました。
に伴う施設会計の補正予算が
原案通り承認されました。

六、報告事項として、監事監
査結果の報告がありました。
に伴う施設会計の補正予算が
原案通り承認されました。

七、報告事項として、監事監
査結果の報告がありました。
に伴う施設会計の補正予算が
原案通り承認されました。

八、報告事項として、監事監
査結果の報告がありました。
に伴う施設会計の補正予算が
原案通り承認されました。

九、報告事項として、監事監
査結果の報告がありました。
に伴う施設会計の補正予算が
原案通り承認されました。

十、報告事項として、監事監
査結果の報告がありました。
に伴う施設会計の補正予算が
原案通り承認されました。

十一、報告事項として、監事監
査結果の報告がありました。
に伴う施設会計の補正予算が
原案通り承認されました。

十二、報告事項として、監事監
査結果の報告がありました。
に伴う施設会計の補正予算が
原案通り承認されました。

十三、報告事項として、監事監
査結果の報告がありました。
に伴う施設会計の補正予算が
原案通り承認されました。

十四、報告事項として、監事監
査結果の報告がありました。
に伴う施設会計の補正予算が
原案通り承認されました。

十五、報告事項として、監事監
査結果の報告がありました。
に伴う施設会計の補正予算が
原案通り承認されました。

十六、報告事項として、監事監
査結果の報告がありました。
に伴う施設会計の補正予算が
原案通り承認されました。

十七、報告事項として、監事監
査結果の報告がありました。
に伴う施設会計の補正予算が
原案通り承認されました。

十八、報告事項として、監事監
査結果の報告がありました。
に伴う施設会計の補正予算が
原案通り承認されました。

十九、報告事項として、監事監
査結果の報告がありました。
に伴う施設会計の補正予算が
原案通り承認されました。

二十、報告事項として、監事監
査結果の報告がありました。
に伴う施設会計の補正予算が
原案通り承認されました。

二十一、報告事項として、監事監
査結果の報告がありました。
に伴う施設会計の補正予算が
原案通り承認されました。

二十二、報告事項として、監事監
査結果の報告がありました。
に伴う施設会計の補正予算が
原案通り承認されました。

二十三、報告事項として、監事監
査結果の報告がありました。
に伴う施設会計の補正予算が
原案通り承認されました。

二十四、報告事項として、監事監
査結果の報告がありました。
に伴う施設会計の補正予算が
原案通り承認されました。

二十五、報告事項として、監事監
査結果の報告がありました。
に伴う施設会計の補正予算が
原案通り承認されました。

二十六、報告事項として、監事監
査結果の報告がありました。
に伴う施設会計の補正予算が
原案通り承認されました。

二十七、報告事項として、監事監
査結果の報告がありました。
に伴う施設会計の補正予算が
原案通り承認されました。

二十八、報告事項として、監事監
査結果の報告がありました。
に伴う施設会計の補正予算が
原案通り承認されました。

お墓ができました

今から10年前、前素心学
院施設長の田代哲郎さんが、墓
地の必要性を訴えました。

亡くなられた後、骨の引き
取り手がない場合は、身元不
明者と同様に扱われます。

素心学院のそばに、自身の利
用者の為の共同墓地をもてた
だ。委員長は鈴野七郎さんで、
メンバーは地域在住の佐伯道
夫さん、田代哲郎さんの他、
後援会、保護者会、素心によ
りそれぞれ2名が加わり、独
立の団体としました。

平成9年に入り、歩いて20分
位のところにある曹洞宗慶林
寺内に、ご住職、豊田春男さ
までした。

墓地管理委員会が発足しま
した。4月からは、絵画を止め、
実は氷を始め状を受け取つて
いる。

3月7日。98アートバラ
ンピック長野の表

彰式に行つてき
た。石塚さんが緊
張した面持ちで賞

状を受け取つて
いたのが印象的だつ
た。それを天井まで被つた物だ
た。それを天井まで被つた物だ
た。梅雨が嫌いだ。「雨」が嫌
いな訳ではない。「たぶん明
日も雨であろう梅雨」が嫌い

た。それも天井まで被つた物だ
た。梅雨が嫌いだ。「雨」が嫌
いな訳ではない。「たぶん明
日も雨であろう梅雨」が嫌い



素心会の墓地
墓地管理委員会事務局
墓地管理委員会事務局



編集後記

3月7日。98アートバラ
ンピック長野の表

彰式に行つてき
た。石塚さんが緊
張した面持ちで賞

状を受け取つて
いたのが印象的だつ
た。4月からは、
絵画を止め、実は氷を始め

状を受け取つて
いる。

3月7日。98アートバラ
ンピック長野の表

彰式を行つてき
た。石塚さんが緊
張した面持ちで賞

状を受け取つて
いたのが印象的だつ
た。4月からは、
絵画を止め、実は氷を始め

平成9年度決算状況

(単位:千円)

会計区分	貸借対照表				収支計算書				備考
	借 方		貸 方		借 方		貸 方		
本部会計	流動資産	29,484	流動負債	1,000	事務費支出	5,591	補助金収入	51,366	○
	固定資産	449,000	固定負債	111,662	元利償還金	15,938	寄付金収入	3,773	
	引当金	0	繰入金支出	50,593	繰入金収入	16,665			
	基金	436,000	雜支出	0	雜取入	820			
	積立金	-71,662	固定負資産得費	0	引当金戻入				
	繰越金	1,484	積立金繰入	1,000	設備資金借入金収入				
			当期繰越金	-498	借入金収入				
					積立金戻入				
	計	478,484	計	478,484	計	72,624	計	72,624	
	計	107,564	計	107,564	計	368,083	計	368,083	
施設会計	流動資産	30,919	流動負債	2,840	事務費支出	271,080	事務費収入	177,882	○
	固定資産	76,645	引当金	36,500	事業費支出	83,959	事業費収入	84,133	
	運用財産基金	66,644	繰入金支出	4,865	補助金収入	37,776			
	繰越金	1,580	引当金支出	9,000	利用者負担金収入	119			
			当期繰越金	-821	寄付金収入	2,572			
					繰入金収入	50,593			
					雜取入	11,008			
					引当金戻入	4,000			
	計	107,564	計	107,564	計	368,083	計	368,083	
	計	5,653	流動負債	0	事務費支出	7,626	事務費収入	17,637	
小口会計	固定資産	1,752	引当金	3,500	事業費支出	6,781	事業費収入		○
	運用財産基金	1,752	繰入金支出	11,800	補助金収入				
	繰越金	2,153	引当金支出		利用者負担金収入				
			当期繰越金	406	寄付金収入				
					繰入金収入				
					雜取入	8,976			
	計	7,405	計	7,405	計	26,613	計	26,613	

平成9年度 事業報告

(自) 平成9年4月1日
(至) 平成10年3月31日

社会福祉法人素心会

1. 法人の概要

主たる事務所の所在地 259-0103 神奈川県中郡大磯町虫窪24	電話番号 0463-71-1255	代表者氏名 理事長 遠近教英
法人認可年月日 昭和41年1月10日	法人認可番号 厚生省児第4号	設立登記年月日 昭和41年3月28日

2. 法人の行う事業

	事業の種類	施設種別	名称	施設長名	定員	職員数
社会福祉事業	第一種社会福祉事業	精神薄弱者更生施設	素心学院	彦坂 健一郎	入所 75名	常勤 38 非常勤18
	第二種社会福祉事業	精神薄弱者グループホーム	さざんかホーム 第2さざんかホーム 第一つばきホーム 第二つばきホーム	同 上	4 4 4 4	常勤 1 非常勤10
	その他の事業	在宅精神薄弱児施設利用普及事業(デイサービス、一時利用等)	さざんかホーム 第2さざんかホーム 第一つばきホーム 第二つばきホーム			若干名

3. 施設運営の状況

施設名	素心学院	施設種別	精神薄弱者更生施設	定員	入所 75名	通所 15名
年度方針	施設運営	①施設整備等に関する、中期計画を策定した。今後、必要な見直しを行い、修正を加えていく事とする。 ②通所施設新設にむけて、順調に準備を進め、国庫補助協議書を提出した。 ③素心学院及び新設予定の通所施設の運営内容全般について検討するため、あり方検討会を組織し、検討を開始した。 ④職場研修の充実を図るために、職員研修制度検討会を組織し、検討を始めた。				
	利用者処遇	素心学院は、知的に障害のある人たちを適切に保護し、心豊かで有意義な生活を実現することを目標にする。そのためには、人間理解への基本的視点として、①一人一人はかけがえのない存在であり、その能力と障害はそれぞれの個性である。②人は、人と関わる中で固有の役割を持つことにより、生きがいを享受することができる。③人は、主体的に行動することで、意欲と喜びを感じて、利用者への適切なサービスを提供する事とする。				
行事等の実施状況						
年月日	行事の名称	内容・参加者等				
平成9年5月21～22日 平成9年5月26～27日 平成9年6月18～19日 平成9年7月8～10日 平成9年7月11～12日	選ぶ旅行	・行き先別に旅行を選び、グループ旅行を実施した。 東京ディズニーランド、「寅さん」ツアー 伊豆の温泉、東京ドームと後楽園遊園地 キャンプを実施した。 ・利用者全員が参加。				
平成9年7月18日	ピアガーデン	・学院の施設内で、ビールと飲み物、おつまみを準備しカラオケを楽しんだ。 ・入所者全員と通所者の一部が参加。				
平成9年8月10日	納涼祭	・学院の敷地内で、模擬店、バンド演奏等を企画し地域の人達へも参加を呼びかけ、地域交流の機会とした。 ・利用者、保護者、職員のほか学院関係者、ボランティア、地域の人達が参加。				
平成9年10月12日	運動会	・学院の敷地内で、午前中は競技を行い、午後は利用者や職員を交えた出し物などの園遊会を行った。 ・利用者、保護者、職員、ボランティアなどが参加。学院関係者等にも参加を呼びかけた。				
平成9年12月14日	クリスマス会	・滌浪閣にて実施。バンド演奏、和太鼓演奏他の出し物を見ながら、パーティー形式で実施。 ・利用者全員が参加。				
平成10年3月5日～10日	心創展	・平塚の「ギャラリーテ」で開催。陶芸クラブ、絵画クラブなどで製作した作品を展示。 ・利用者、職員の他多くの人に作品に触れてもらうよう広く呼びかけた。				